



森林・環境税のおはなし

清流の国ぎふ

～豊かな森林

清らかな川～



～H26清流の国ぎふ森林・環境税活用事業～



清流の国ぎふ森林・環境税は森や清流を

① 森づくり

～元気で活力ある水源地域の森を守り育てています～



- 水源林や溪畔林などにおける間伐等の森林整備
- 水道水源の上流域の森林などにおける境界明確化
- 重要な水源地域における森林の公有林化（買い取り）
- 水源地域内の森林の機能評価活動を行うグループの支援

① 環境保全を目的とした水源林等の整備

② 里山づくり

～私たちの生活環境に身近な里山林を整備・活用しています～



- 里山林の整備（侵入竹の除去、森林病虫害の防除、広葉樹の植栽、修景等の整備、不用木の除去、バッファゾーンの整備 等）
- 環境保全モデル林の選定、整備

② 里山林の整備・利用の促進

③ 生物多様性・水環境の保全

③ 清流づくり～多様な生物、清らかな川を守り育てています～



- 上下流域が連携した流域一体の河川清掃活動
- イタセンパラ（希少生物）の生息域外保全
- ニホンジカの個体数調整
- アライグマ、ヌートリア等の捕獲オリ及び処理設備の整備
- 有害鳥獣捕獲従事者の育成
- 岐阜大学における鳥獣対策に関する調査研究
- ため池に生息する外来種駆除



守る5つの取り組みに役立てられています



木材生産林 既存施策で対応

④ 公共施設等における
県産材の利用促進

⑤ 地域が主体となった
環境保全活動の促進

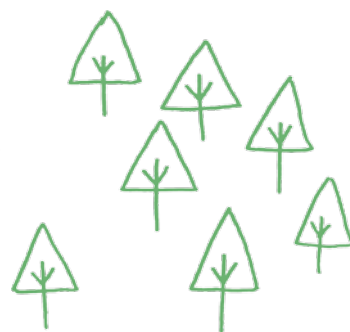
- 里地(田んぼ、用水路など)の生態系保全活動
- 河川魚道の機能回復(点検及び修繕)
- 地域河川の水質問題の改善対策
- 上下流域の自然環境等を相互理解する交流ツアー

④ 木づかい

～ぎふの木を使った施設づくりや「ぎふ木育」を進めています～



- 教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化
- 学校等における木の机・椅子などの導入
- 保育園、幼稚園等における木の教材(おもちゃ・キットなど)の導入
- 公共施設等の木質バイオマス利用施設(ボイラー、ストーブ)の導入
- 県民協働による未利用材の搬出



⑤ 人づくり

～県民みんなで支える清流の国づくりを進めています～



- 県民みんなで進める森づくり・川づくりなどの環境保全活動
- 子どもたちへの環境教育
- カーボン・オフセットの普及啓発、J-VERの販売促進
- エコツーリズムの普及・定着
- 生物多様性セミナーの開催
- 森林・環境税の広報PR
- 事業評価を行う第三者委員会の開催

26年度の主な取組



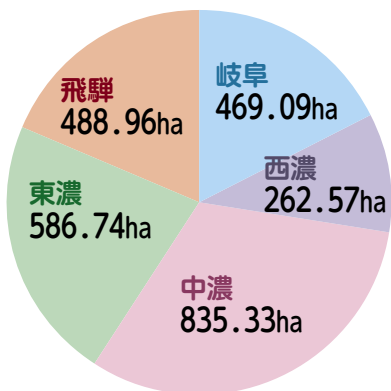
①環境保全を目的とした水源林等の整備

環境保全林整備事業

私たちの生活に不可欠な「清らかな水」を守るため、水源となる森林での間伐など豊かな森づくりを進めています。

●事業実績

30市町村において2,642.69haの水源林等の整備が進みました。



●実施例



県民協働による森の通信簿事業

水源地域内の森林において、森の通信簿を活用した水源かん養機能、土砂流出防止機能、生態系保全機能、快適環境機能、木材生産機能の5つの機能に関する調査活動を行うほか、水源林を理解するために必要な研修会等を開催しました。

●事業実績

森林機能の評価に関する活動を行う5グループの指導を岐阜大学に委託し、調査結果の分析及び大学の有する知見を加えた森の通信簿を作成しました。

●活動の様子



水源地域内の水質調査(郡上市)

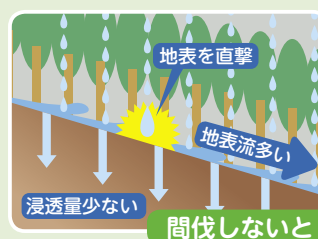


水源地域内の下層植生調査(高山市)



TOPICS① 間伐するとどうなるの？

間伐を行うことによって林内に光が入り、下層植生が生えてきます。このことによって地表が守られるとともに、生物多様性の豊かな森林となります。また、雨水が土壌へ浸透する量や保水量も多くなるため、水源かん養機能が向上します。間伐を行わない暗い林内では、地表がむき出しとなり、雨などとともに土が流れ去ってしまいます。



②里山林の整備・利用の促進

里山林整備事業

野生鳥獣被害の軽減など地域住民の生活環境の向上や生物多様性の保全を図るため、里山林の整備・活用を進めています。

●事業実績

24市町村において923.92haの里山林の整備が進みました。

| 事業種別 | 事業量 |
|------------|-----------------------------|
| 侵入竹の除去 | 6.14ha |
| 森林病虫害の防除 | (517.9㎡) |
| 広葉樹等の植栽 | 0.86ha |
| 修景等の環境保全 | 183.88ha |
| 不用木の除去 | 609.29ha |
| 危険木の除去 | 51.25ha |
| バッファゾーンの整備 | 72.50ha |
| 附帯施設の整備 | 2箇所 |
| 既存施設の改修 | 16箇所 |
| 計 | 森林整備 923.92ha 施設改修等 18箇所 |

●実施例



実施前

実施後

バッファゾーンの整備(飛騨市内)

環境保全モデル林整備事業

可児市久々利のモデル林(我田の森)で、散策路や管理棟などを整備し、里山遊びや環境教育の場として活用しています。

また、新たに「土岐高山城跡の森」と「加子母福崎の森」をモデル林に選定し、それぞれの地域で受け継がれる里山の「歴史」「文化」等を体験できる場所となるよう整備・活用計画を立てました。



環境保全モデル林「可児市我田の森」



TOPICS② 岐阜県の代表的な木ってなんだろう？



コナラの木



コナラの葉



コナラの実

●コナラ

里の近くの雑木林に生えています。秋には、細長いどんぐりがなります。



ヒノキの木



ヒノキの葉

●ヒノキ

つやがあって香りもよく、くさりにくいので、建築用木材として使われています。

③ 生物多様性・水環境の保全

流域清掃活動推進事業

県内の主要河川流域において、流域の環境保全団体等による協働体と自治体等が連携し、流域全体に着目した河川清掃活動に取り組んでいます。

●事業実績

- 長良川流域：郡上市、岐阜市、海津市、桑名市等において流域一斉清掃を実施(参加者約500人)
- 揖斐川流域：揖斐川町、池田町、大野町、大垣市、養老町、垂井町において151団体が連携して実施(参加者約2,000人)
- 土岐川流域：地域の団体を中心に12団体が連携して河川清掃を実施(参加者約70人)

●実施例



長良川流域(海津市)



揖斐川流域(揖斐川町)



土岐川流域(多治見市)



回収したゴミの一部

野生生物保護管理事業

野生生物による農林業や生活環境への被害の軽減及び生態系の保全や外来生物(アライグマ、ヌートリア等)による生態系への影響の防止を図るための取り組みを進めています。

●事業実績

個体数調整のための
ニホンジカの捕獲…5,653頭
捕獲オリ・
処理設備の導入 …… 35基
有害鳥獣
捕獲従事者の育成…… 4人



わな捕獲技術向上研修会(実技研修)
(郡上会場の様子)



イノシシの捕獲
(平成24年度に捕獲従事者の育成を
実施した郡上市からの提供写真)

里地生態系保全支援事業

耕作放棄による農地の荒廃や外来種の侵入などにより近年崩れつつある里地(田んぼや水路、ため池など)の生態系の保全を図るため、モデル的な取り組みを進めています。

●事業実績(地域団体への支援)

5団体において、生態系の復活・保全に向けたモデル的な取り組みが行われました。

●実施例



小学生を対象とした環境教育の実施
(ふるさと自然再生研究会)



再生した耕作放棄地での田植え
(かわせみの杜 関山田・棚田の会)

●事業実績(市町村への支援)

6市町においてにおいて、14.68tのスクミリンゴガイの駆除が進みました。

●実施例



水路での駆除作業状況(笠松町)



駆除したスクミリンゴガイ
【通称：ジャンボタニシ】(瑞穂市)



TOPICS③ 生物多様性ってなんだろう？

生物多様性とは、いろいろな生きものがいて、それらがつながり支えあって生態系の豊かさやバランスが保たれていることです。生物多様性には、「生態系の多様性」「種の多様性」「遺伝子の多様性」という3つの段階があります。

私たちの暮らしは、空気や水、食べ物など、生物多様性がもたらす恵みによって支えられていますが、生物多様性が失われると、生物の間のつながりの輪が断たれることになり、いずれは私たちの暮らしも困難になります。

3つの多様性

種の多様性

多くの種類の動物や植物



遺伝子の多様性

同じ生物種でも多様な性質

生態系の多様性

さまざまな自然環境
(森林、里山、湿原、
ため池、河川など)



④ 公共施設等における県産材の利用促進

木の香る快適な教育施設等整備事業

県民の皆さんに木材利用や環境保全に対する関心と理解を深めていただくため、教育福祉関連施設の木造化や内装木質化を進めています。

● 事業実績

県内の保育園、老人ホームなど12ヶ所の木造(または内装木質化)施設が整備されました。



各務原養護学校の教室(各務原市)



特別養護老人ホーム ほたるの里 千手(本巣市)



ハピネス岐南グループホーム(岐南町)

ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業

子どもたちへ豊かな心を育む「ぎふ木育」を進めるため、小・中学校などにおける木製の机・椅子等の導入を進めています。

● 事業実績

県内の保育園、小・中学校など19施設において578セットの木製の机・椅子等の導入が進みました。



岐南さくら保育園(岐南町)



西保育園(中津川市)

ぎふの木育教材導入支援事業

子どもたちへ豊かな心を育む「ぎふ木育」を進めるため、保育園、幼稚園などにおける「ぎふの木」を使った教材(おもちゃ、キット)の導入を進めています。

● 事業実績

県内の保育園、幼稚園、小学校など51施設で1,186セットの木育教材の導入が進みました。



おもちゃで遊ぶ園児の様子



キットを組み立てる様子

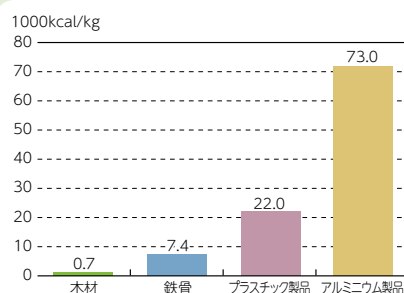


TOPICS④ 木は環境にやさしいの？

木は、二酸化炭素を吸収し、幹や根に炭素としてたくわえています。建物などに使われた木材の中にも、炭素がたくわえられています。木を伐って資源として使っても、そのあとに苗木を植えて育てることで、新しい木がまた二酸化炭素を吸収します。また、木材は、鉄やアルミニウムなど他の資材と比べて、少ないエネルギーで製造することができます。

このように、森林の働きを利用することで、環境を守りながら、木を資源として使うことができます。

人間1人の呼吸で出る二酸化炭素は年間約320kgで、約23本のスギの年間吸収量と同じです。



住宅用資材の製造に必要なエネルギー(推計)
資料：科学技術庁「ライフサイクルエネルギーに関する調査研究」

⑤地域が主体となった環境保全活動の促進

清流の国ぎふ地域活動支援事業

県民の皆さんに森づくりや川づくりへの関心と理解を深めていただくため、県民参加の環境保全活動を進めています。

●事業実績

県内に活動拠点のある35団体に助成を行い、森づくり活動や川づくり活動に、延べ約7,600人の県民の皆さんが参加しました。

| 圏域別 | 活動団体数 (団体所在地) | 参加人数 (人) | 活動区分 |
|-----|------------------|-------------|---------------------|
| 岐 阜 | 11 | 1,909 | 森づくり：5団体、川づくり：6団体 |
| 西 濃 | 4 | 1,243 | 森づくり：1団体、川づくり：3団体 |
| 中 濃 | 11 | 3,222 | 森づくり：10団体、川づくり：1団体 |
| 東 濃 | 6 | 1,161 | 森づくり：4団体、川づくり：2団体 |
| 飛 騨 | 3 | 68 | 森づくり：3団体 |
| 合 計 | 35 | 7,603 | 森づくり：23団体、川づくり：12団体 |

●実施例



森のユニバーサルデザインフィールド化



ぎふ地球環境塾(写真は藍染めの学習)

森と木と水の環境教育推進事業

県内の子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育を実施し、将来の清流の国ぎふを担う人づくりを進めています。

●事業実績

120の学校等で環境学習を実施し、約6,000人の子どもたちが参加しました。

| 学校別 | 実施校数 | 参加人数 |
|----------|------|-------|
| 幼稚園・保育園等 | 33 | 1,387 |
| 小学校 | 66 | 3,731 |
| 中学校 | 11 | 361 |
| 高等学校 | 8 | 483 |
| 特別支援学校 | 2 | 45 |
| 合 計 | 120 | 6,007 |

●実施例

- 木育教室「木のカスタネットづくり」(年長児)
- 身近な木の実等を使ったアクセサリーづくり(小学2年生)
- 川の生き物調査(小学3年生)
- 森林土壌の働きを知る流水実験(小学4年生)
- 植林体験(小学5年生)
- 間伐、枝打ち体験(中学1年生)
- 学校周辺の自然観察(特別支援学校中学部1～3年生)
- 小学生への出前講座(森林教室)(農林高校3年生)



植林体験



川の生き物調査



TOPICS⑤ 森林や川にはどんな働きがあるの？

森林や川の 公益的 機能



森林や川には、私たちの生活をより快適で安全なものにしてくれるさまざまな力があります。

森林や川をきちんと管理することでそのはたらきは、より大きなものになります。

地 球温暖化を防ぎます



安 らぎ、潤いを与える生活空間です



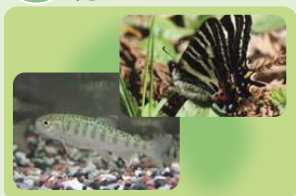
豊 かな水を育み、洪水を和らげます



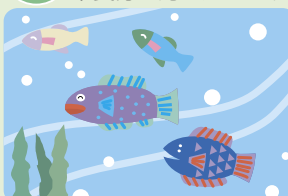
災 害(土砂崩れ)を防ぎます



多 様な生物を育みます



土 の中に蓄えられた栄養分を海に運びます



清流の国ぎふ森林・環境基金事業 平成26年度実績総括表

| 事業概要 | | | 5年間の 事業計画量 | H26年度事業 実績 | |
|------|---------------------------|--|---------------------------------|--------------------------|---|
| 事業名 | 事業内容 | 事業主体 | | 実施事業量 | 実績額(千円) |
| 1-1 | 環境保全林整備事業 | ・水源林、溪畔林、奥山林等の間伐等の助成 | 市町村、 林業事業者等 | 15,000ha | 2,643ha 332,573 (全体事業費504,205) |
| 1-2 | 水源林境界明確化促進事業 | ・水源林の機能強化等に必要境界の明確化作業等の助成 | 市町村 | 400ha (H25～H28) | 68.21ha 9,865 |
| 1-3 | 県民協働による森の通信簿事業 | ・水源地域内の森林の機能評価活動を行うグループへの助成 | NPO、学校、自治会、 企業その他グループ | 11団体 (H26～H28) | 5団体 3,827 |
| 2 | 水源林公有林化支援事業 | ・森林の公有林化の助成 | 市町村 | 150ha | 32.85ha 27,426 |
| 3 | 里山林整備事業 | ・里山林の整備の助成 | 市町村、各種団体 | 2,600ha | 森林整備 923.92ha 施設改修等 18箇所 273,784 |
| 4 | 環境保全モデル林整備事業 | ・環境モデル林の選定と計画策定・整備 | 県 | 5箇所選定・整備 | 選定2箇所 整備1箇所 50,153 |
| 5-1 | 流域清掃活動推進事業 | ・流域協働による河川清掃への助成 | NPO、 地域団体等 | 5流域 | 3流域 2,045 |
| 5-2 | 流域協働による効率的な河川清掃事業 | ・流域協働による河川清掃の実施 | 県 | 5流域 | 4流域 49,299 |
| 6 | イタセンパラ生息域外保全推進事業 | ・イタセンパラ(国内希少野生動物種)の生息域外保全 | 県 | 1箇所 | 1箇所 581 |
| 7-1 | 野生生物保護管理事業 (ニホンジカの捕獲) | ・個体数調整のためのニホンジカの捕獲補助 ・地域団体等によるモデル事業 | 市町村、NPO等 | 市町村の 実施計画による | 5,653頭 67,186 |
| 7-2 | 野生生物保護管理事業 (捕獲オリ・処理設備) | ・アライグマ、ヌートリアの捕獲オリ・ 処理設備購入補助 | 市町村 | 捕獲オリ 500基 処理設備 50基 | オリ35基 処理0基 135 |
| 7-3 | 野生生物保護管理事業 (担い手確保) | ・有害鳥獣対策等に従事する市町村職員の育成 | 市町村 | 25人 | 4人 1,651 |
| 8 | 野生動物総合対策推進事業 | ・鳥獣対策に関する調査研究(岐阜大学) | 大学 | 1機関 | 1機関 21,013 |
| 9-1 | 生きものにぎわうため池再生事業 | ・ため池の生態系を回復する外来種駆除などの実施 | 県 | 25箇所 | 5箇所 2,376 |
| 9-2 | 生きものにぎわう水田再生事業 | ・水田の生態系を回復する水田魚道の設置 | 県 | 5地区 | 2地区 2,237 |
| 9-3 | 里地生態系保全支援事業 (団体支援) | ・里地の生態系を復活させるモデル的取り組みへの助成 | NPO、 地域団体等 | 延べ20団体 | 5団体 9,506 |
| 9-4 | 里地生態系保全支援事業 (市町村支援) | ・里地の生態系保全に取り組む市町村への助成 | 市町村 | 延べ25市町村 | 6市町 5,173 |
| 10 | 河川魚道の機能回復事業 | ・地域協働を取り入れた魚道の適切な維持管理の実施 | 県 | 点検魚道 673箇所 修繕魚道 253箇所 | 点検672箇所 修繕57箇所 69,862 (全体事業費298,605) |
| 11 | 地域協働水質改善事業 | ・地域が協働して取り組む水質改善に対する支援・助成 | 県、市町村、 地域水質改善協議会 | 1地域 | 1地域 3,693 |
| 12 | 上流域と下流域の交流事業 | ・上流域、下流域の環境を理解するツアーの実施 | 県 | 延べ75回 | 13回 7,860 |
| 13 | 木の香る快適な教育施設等整備事業 | ・教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化の助成 | 市町村、学校法人、 社会福祉法人、 医療法人等 | 65施設 | 12施設 188,405 |
| 14-1 | ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業 | ・学校の机、椅子等の導入の助成 | 市町村、 学校法人、 社会福祉法人等 | 6,000セット | 578セット 11,144 |
| 14-2 | ぎふの木育教材導入支援事業 | ・木製の学習教材の導入の助成 | 市町村、 学校法人、 社会福祉法人等 | 250施設 | 51施設 2,400 |
| 15-1 | 木質バイオマス利用施設導入促進事業 | ・木質バイオマス利用施設の導入の助成 | 市町村、 学校法人等 | ボイラー 10施設 ストーブ 500台 | ボイラー 0施設 ストーブ 42台 10,054 |
| 15-2 | 県民協働による未利用材の搬出促進事業 | ・未利用材の搬出の助成 | 市町村 | 20,000t | 2,282t 3,434 |
| 16 | 清流の国ぎふ地域活動支援事業 | ・森、川づくり等環境保全活動に対する助成 | 法人、団体等 | 130件(団体) | 35件 15,881 |
| 17 | 森と木と水の環境教育推進事業 | ・森・川・海・里山に関する環境教育活動の実施 | 県(小・中・高校、 保育所、幼稚園等)、 学校法人 | 400校(園) | 120校(園) 9,458 |
| 18 | 森から生まれる環境価値普及促進事業 | ・カーボン・オフセットの普及、J-VERの販売促進 | 県 | 一式 | 一式 3,059 |
| | | ・カーボン・オフセットを行う団体の支援 | 市町村、団体等 | 45団体 | 4団体 431 |
| 19 | エコツーリズム促進事業 | ・エコツーリズム連携会議の開催 | 県 | 5回 | 1回 2,252 |
| | | ・エコツーリズムに取り組む団体の支援 | 市町村、団体等 | 18団体 | 5団体 5,551 |
| 20-1 | 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業 | ・生物多様性シンポジウムの開催 ・生物多様性に係る専門家の派遣事業 | 県 | 一式 | 2回 854 |
| 20-2 | 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業 | ・森林・環境税の広報PR、事業評価委員会の開催 | 県 | 一式、15回 | 一式・3回 8,126 |
| 21 | 清流の国ぎふ市町村提案事業 | ・市町村が特に必要と考える事業 | 市町村 | 提案数による | 53件 110,711 |
| 21事業 | | | | | 1,312,012 |

注)四捨五入の関係で、最下欄の合計と、個々の実績額の合計は合わない。

森林・環境税のしくみ



納める方は？

- 個人… ●(その年の1月1日現在で) 県内に住所がある方、県内に家屋敷等を持っている方
※前年の所得金額が一定基準を下回るなど一定の条件を満たす方は非課税です。
- 法人… ●県内に事務所、事業所などがある法人等



納める額は？

- 個人… 年額 1,000円
- 法人… 年額 2,000円～80,000円 (県民税均等割標準税率の10%相当額)



課税の方法は？

県民税(均等割)に上記の額を上乗せします。



納める方法は？

- 個人… 個人市町村民税と合わせて市町村が徴収し、県へ払い込みます。
- 法人… 法人県民税の申告納付の際に併せて県が徴収します。



いつまで続くの？

- 個人… 平成24年度から平成28年度までの5年間
- 法人… 平成24年4月1日から平成29年3月31日までの間に開始する事業年度分



税の管理は？

税金の使いみちを明確にするため、既存の税収と区別し「清流の国ぎふ森林・環境基金」に積み立て、毎年必要な額を取り崩して、目的とする施策のための財源とします。
※県外の皆様にも、ふるさと納税制度による寄付などを通じてご協力いただいています。



チェック機能は？

第三者機関が各施策の取り組みをチェックし、事業実施後の評価を行うとともに、事業の内容と成果については、県民の皆様にご公表します。



お問い合わせ先

岐阜県林政部恵みの森づくり推進課

TEL 058 - 272 - 8472 FAX 058 - 278 - 2702 E-mail : c11513@pref.gifu.lg.jp

清流の国ぎふ森林・環境税のホームページ

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/ringyo-mokuzai-sangyo/kanren-joho/zei/>